

2025年度
広島市立大学
学生募集要項

一般選抜



Hiroshima City University

発行:2024年11月

【 目 次 】

アドミッション・ポリシー	1
I 入学定員及び募集人員	2
II 入学者選抜要項《一般選抜》	
1 募集方法等	3
2 出願資格	3
3 出願手続	4
4 Web 出願方法	6
5 出願書類	12
6 2022 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への 特例措置	13
7 受験上及び修学上の配慮を希望する場合	13
8 個人情報の取扱い	13
9 個別学力検査等の期日・時間割	14
10 試験会場	14
11 入学者選抜の実施教科・科目及び配点並びに受験上の注意事項	
(1) 国際学部	15
(2) 情報科学部	17
(3) 芸術学部	19
12 不正行為について	22
13 合格者発表	22
14 欠員補充の方法	23
15 入試情報サービス	23
16 個人成績の提供	23
17 旧教育課程履修者等に対する経過措置について	24
III 入学手続，納付金等	
1 入学手続	29
2 納付金等	30
3 その他	31
IV アドミッション・ポリシー及びアドミッション・ポリシーに基づく 各選抜区分別の評価項目等	33
V 試験会場案内	39
問い合わせ先等	40

アドミッション・ポリシー

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

各学部においては、学部の理念、教育目標及び人材育成の目標に合致したアドミッション・ポリシーをそれぞれ次のとおり定めています。

【国際学部】

（関心・意欲）

国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人

（知識・技能）

国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人。また、外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身に付けている人

（思考力・判断力・表現力）

- ・社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人
- ・日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人

（主体性・協働性）

- ・何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人
- ・国際社会や地域社会における人間の営みに関する諸課題の解決に向けて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働する姿勢を持つ人

【情報科学部】

（関心・意欲）

情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つとともに、学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人

（知識・技能）

情報工学・情報科学を学ぶうえで土台となる高等学校等で修得すべき情報、数学、理科及び語学の知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

- ・物事を多面的にとらえ、論理的・合理的に思考して判断することができる人
- ・自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人

（主体性・協働性）

- ・情報科学の切り口から真理の探究または社会的課題の解決に向けて主体的に取り組む熱意を持っている人
- ・多様な価値観や新たな技術・知見を受け入れ、課題の解決に向けて協働して取り組む熱意を持っている人

【芸術学部】

（関心・意欲）

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人

（知識・技能）

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人

（思考力・判断力・表現力）

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人

（主体性・協働性）

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人

I 入学定員及び募集人員

学 部	学 科 ・ 専 攻	入学 定員	募 集 人 員						
			一 般 選 抜		特 別 選 抜				
			前期 日程	後期 日程	総合型 選抜	学校推薦型選抜		外国人 留学生 選抜 (注2)	
市内公募	全国公募								
国際学部	国際学科	100	60	15	5	10	10	若干名	
情報科学部	情報工学科 知能工学科 システム工学科 医用情報科学科	210 (注1)	120	35	5	25	25	若干名	
芸術学部	美術 学科	日本画専攻	10	8	-	2	-	-	若干名
		油絵専攻	20	15	-	5	-	-	若干名
		彫刻専攻	10	-	7	3	-	-	若干名
		学科小計	40	23	7	10	-	-	若干名
	デザイン工芸学科	40	22	10	8	-	-	若干名	
	学部小計	80	45	17	18	-	-	若干名	
合 計		390	225	67	28	35	35	若干名	

(注1) 情報科学部の募集は学部一括で行い、学科への配属（情報工学科・知能工学科・システム工学科定員各60名、医用情報科学科定員30名）は本人の希望及び1年次の成績により、2年次進級時に行います。

(注2) 外国人留学生選抜の募集人員「若干名」は、一般選抜の募集人員に含まれます。

Ⅱ 入学者選抜要項《一般選抜》

1 募集方法等

- (1) 国際学部及び情報科学部並びに芸術学部デザイン工芸学科は、「前期日程」と「後期日程」に分けて入学者を募集し、日程ごとに合格者を決定します。
- (2) 芸術学部美術学科日本画専攻及び油絵専攻は、「前期日程」のみで入学者を募集し、合格者を決定します。芸術学部美術学科彫刻専攻は、「後期日程」のみで入学者を募集し、合格者を決定します。
- (3) 前期日程に出願する者は、前期日程グループに属する大学・学部、後期日程に出願する者は、後期日程グループに属する大学・学部と同時に申し込むことはできません。
- (4) 本学については、前期日程の学部・学科等と、後期日程の学部・学科等の両方に出願することができます。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、「令和7年度大学入学共通テスト」において、志望する学部・学科ごとに本学が指定した教科・科目（15 ページ以降参照）を受験した者としてします。

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2025年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号(大学による個別の入学資格審査)による出願を希望する者のうち、令和7年度大学入学共通テストの出願の際に、本学の入学資格審査を受けていない者は、2025年1月20日（月）から1月22日（水）午後5時までに本学に入学資格認定申請書を提出し、あらかじめ入学資格の認定を受ける必要があります。詳細については、本学アドミッションセンターまでご連絡ください。

3 出願手続

出願はWeb出願です。Web出願の手順については6ページの「4 Web出願方法」をご覧ください。

(1) 出願期間

Web出願登録及び 入学検定料の支払期間	2025年1月27日(月)から2月5日(水)午後5時まで 上記期間以外の入力及び支払手続はできません。
郵送が必要な出願書類 等の提出期間	2025年1月27日(月)から2月5日(水)まで(消印有効) 必ず書留・速達郵便により、期間内に到着するよう余裕を持って郵送してください。 ただし、書留・速達郵便で郵便局の消印が2月5日(水)までのものについては、出願期間終了後に到着したものでも受け付けます。
※ 出願書類等は、12 ページ以降をご覧ください	※ 書留・速達郵便の取扱いは、郵便局窓口での受付となりますのでご注意ください。 出願期間最終日の2025年2月5日(水)のみ、午前9時から午後5時まで本学本部棟受付会場への持参による提出が可能です。 ※ 案内図は39ページ

(2) 注意事項

- ① 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の総合型選抜及び学校推薦型選抜の合格者は、本学及び他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、合格者になれません（入学辞退願を提出することにより入学辞退を許可された場合を除きます。）
- ② 国公立大学・学部の前期日程に合格し入学手続を行った者は、公立大学中期日程又は後期日程に出願し、これを受験してもその合格者になれません。
- ③ Web出願サイトからの出願登録及び入学検定料の支払いだけでは出願手続は完了しません。出願に必要な書類を提出期間内に提出し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願手続完了となります。提出期間内に書類が届かなかった場合は受け付けられませんので、郵送事情等を十分考慮のうえ、ゆとりを持った出願を心がけてください。
- ④ 提出された出願書類に不備・不足等がある場合は出願を受理できません。
- ⑤ 「令和7年度大学入学共通テスト」において、志望する学部・学科ごとに本学が指定した教科・科目を受験しているかどうか、出願前に必ず確認してください。出願受理後に受験科目が不足していることが判明した場合、出願無資格者の扱いとなります。
- ⑥ 前期日程の学部・学科等と、後期日程の学部・学科等の両方に申し込む場合は、それぞれについてWeb出願登録を行ってください。また、出願に必要な書類を送付する際は、前期日程及び後期日程でそれぞれ別の封筒を1枚ずつ用意し、書類一式を誤りのないよう封入した上で、送付してください。
- ⑦ 他の大学・学部にも申し込む場合は、志望順位順に志望大学・学部名を入力してください。なお、これは出願動向の調査に利用するもので、合格者決定には利用しません。
- ⑧ 出願受理後は、出願事項の変更は認めません。
- ⑨ 志願者氏名、志願者連絡先（住所・電話番号等）、緊急連絡先に変更があった場合には本学アドミッションセンターへ連絡してください。
また、出願時の志願者氏名、志願者連絡先（住所・電話番号等）、緊急連絡先は本学から発送する合格通知書、入学手続書類等の送付先及び書類不備並びに追加合格事務等の連絡先として用います。入力ミスや転居等により、本学から連絡先及び緊急連絡先へ連絡がつかない並びに発送書類が届かない事態が生じて、本学は責任を負うことはできませんので十分ご注意ください。
- ⑩ 入学志願票はじめ出願書類等に偽装・虚偽の記載等があった場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑪ 「郵送が必要な出願書類等の提出」の受領確認及び出願手続完了について、本学への電話等による問い合わせには応じません。配達状況は、日本郵便ウェブサイト等の追跡サービスの利用又は提出した郵便局へお問い合わせください。
- ⑫ 出願受理後は、提出された書類は返却しません。

(3) 入学検定料

- ① 入学検定料は **17,000 円** です。10 ページの「入学検定料の支払い」を参照して、いずれかの方法でお支払いください。
なお、入学検定料の支払には、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の金額は、支払手続画面に表示されます。
- ② 支払期間を過ぎると、入学検定料を支払うことはできません。
- ③ 支払期間内に入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。
- ④ クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人でなくても構いません。

(4) 入学検定料の返還について

既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 入学検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合
- ② 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- ③ 入学検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合
- ④ 出願が受理された後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合

※ ただし、④に該当する場合、既納の入学検定料 17,000 円のうち、13,000 円を返還します。

〔返還請求の方法〕

①又は②に該当した場合は、2025 年 2 月 28 日（金）までに「検定料返還申請書」を出願書類提出先に連絡してください。「検定料返還申請書」を E-mail で送付しますので、必要事項を記入の上、出願書類提出先の住所に郵送してください。

③又は④に該当した場合は、出願書類等の返却の際に「検定料返還申請書」を同封しますので、必要事項を記入の上、出願書類提出先の住所に郵送してください。

(5) 入学検定料の免除

広島市内の者で、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合は、これを免除します。事前に本学アドミッションセンターに相談し、2025 年 1 月 10 日（金）までに申請してください。

（注）広島市内の者とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- 1 2025 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- 2 配偶者又は 1 親等の親族が 2025 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

(6) 問い合わせ先

○Web 出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社キャリアス 「学び・教育」出願・申込 サポートセンター

電話 0120-202-079

（受付時間）平日 10:00～17:00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は 24 時間対応

○試験に関する問い合わせ先

○出願書類提出先

広島市立大学アドミッションセンター

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号 ※案内図は 39 ページ

電話 082-830-1503

（受付時間）平日 9:00～17:00／土・日・祝日・大学休業日・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）を除く

4 Web 出願方法

(1) 出願前の事前準備

Web 出願登録前にあらかじめ余裕をもって確認及び準備をしてください	
メールアドレスの用意及びメールの設定	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。「入学志願票」等を印刷するため、パソコンで使用できるメールアドレスを推奨しています。</p> <p>なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、『@e-apply.jp』のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。『@e-apply.jp』のドメインから、下記内容のメールが出願時に登録したメールアドレス宛に4回送信されます。</p> <ol style="list-style-type: none">① マイページ登録時の自動送信メール② 入学検定料支払手続き案内の自動送信メール③ 入学検定料支払完了時の自動送信メール④ 受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール（出願期間終了後10日程度を目安に通知します。） <p>(注) 試験が終了するまでは、メールアドレスは変更しないでください。</p>
志願者本人写真データの用意	<p>出願にあたって、出願3ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしのカラー写真データ（ファイル形式(jpeg, png, bitmap, gif), 最大10MBまで)を用意してください。</p> <p>本人確認ができない写真の場合には、出願を受け付けられないので注意してください。</p> <p>【本人確認ができない写真の例】</p> <p>不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工をしている、現像された写真を再撮影している等</p> <p>(注) アップロードされた写真は受験時の写真票にするほか、入学後の学生証及び大学の教務システムで卒業まで使用します。このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。</p>

(注) ご家庭にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、高等学校等に相談しパソコン等を利用することや、公共図書館のインターネットサービスを利用する等の対応により出願してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用しても構いません。(個人情報への取扱いには十分注意してください。)

(2) Web 出願登録の注意事項

- ① Web 出願の内容登録を完了しても、まだ出願手続は完了していません。引き続き、入学検定料の支払い及び出願に必要な書類の提出を必ず期間内に行ってください。
- ② Web 出願の内容登録後、その日を含む4日目の23時59分までに入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。ただし、出願締切まで4日ない場合は、出願締切日時が優先されます。
- ③ Web 出願登録後は、登録内容の修正及び変更はできませんので、**誤入力のないように注意してください。**ただし、入学検定料支払前に誤りに気付いた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度最初からWeb出願の内容登録をやり直してください。(誤った登録データは、支払期間中に入学検定料が支払われなければ、そのまま自動的にキャンセル扱いとなり、削除されます。)

(3) 受験票の印刷

出願期間終了後、本学で出願書類を受理し受験票の印刷が可能になりましたら、登録したメールアドレスへ通知します。Web 出願サイトから受験票をダウンロード後、各自で A4 サイズにカラー印刷し、試験当日に持参してください。受験票は本学から発送しません。

【受験票に関する注意事項】

- ① 通知メールが届いた後に、Web 出願サイトから受験票をダウンロードしてください。受験票の記載内容を確認し、出願登録した内容と異なっている場合は、本学アドミッションセンターへ 2025 年 2 月 17 日（月）までに連絡してください。
- ② 受験票の印刷ができない場合は、本学アドミッションセンターへ 2025 年 2 月 17 日（月）までに連絡してください。
- ③ Web 出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできません。
- ④ 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。
- ⑤ 合格者発表及び入学手続において受験票が必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
出願に必要な書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



STEP

2



Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/hiroshima-cu/>

または、

大学ウェブサイト ▶ <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

からアクセス



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



① 初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



② メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



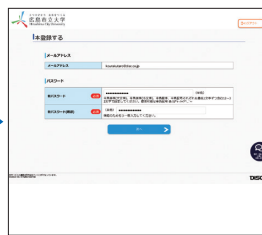
③ ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④ 登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥ 初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦ 表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧ 個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進みませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



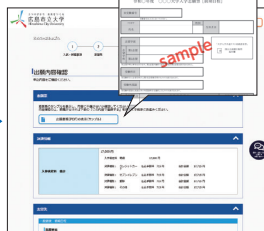
③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



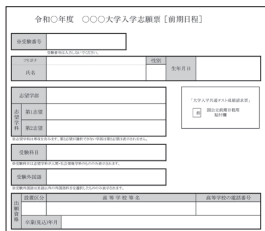
⑥出願内容の確認
出願書類(PDF)の表示(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁) **5 8 0 2 1**

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

検定料のお支払いには期限があります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

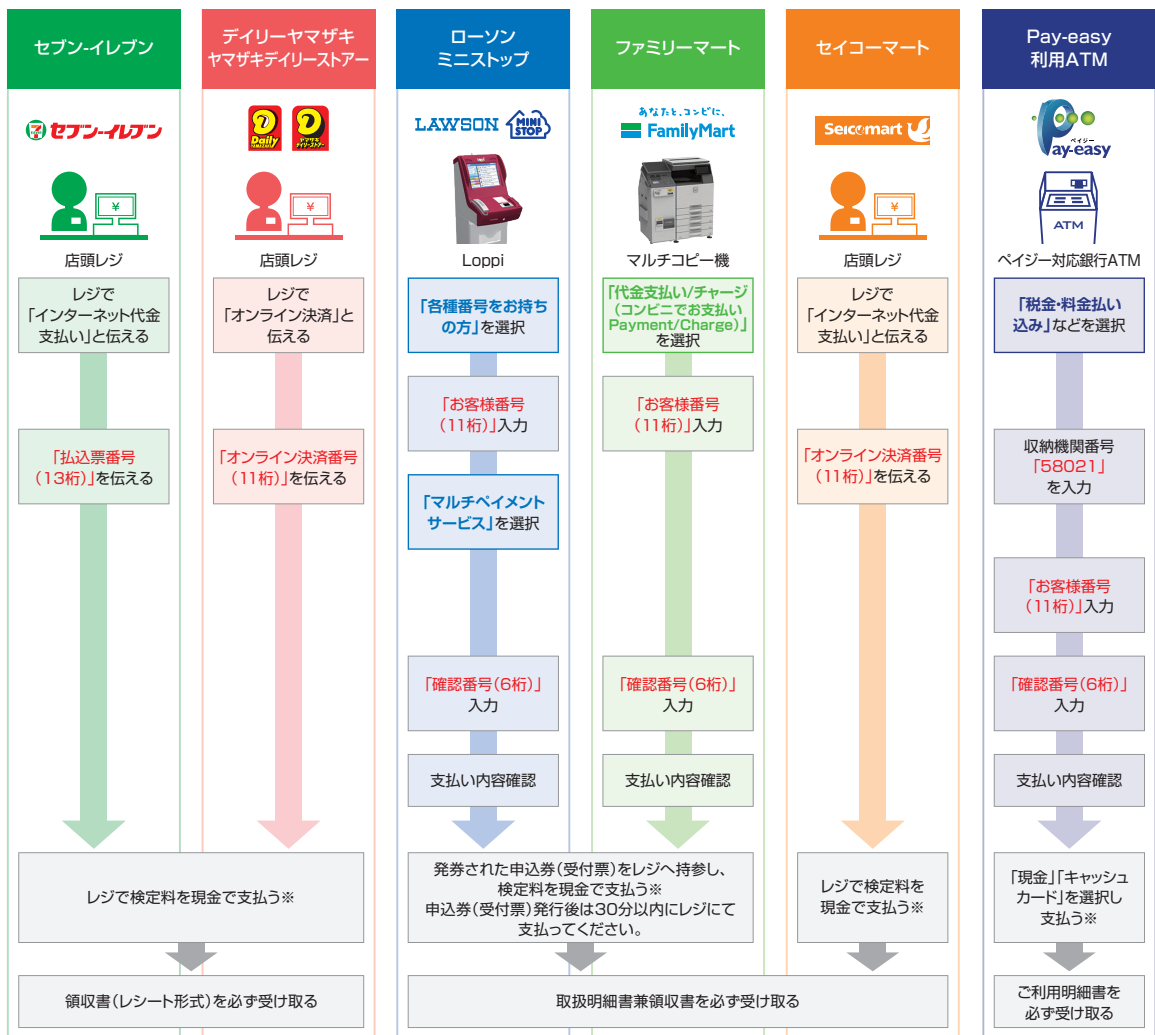
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

出願書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て印刷し、出願書類を郵便局窓口から「書留・速達郵便」で出願期間内に到着するように郵送してください。

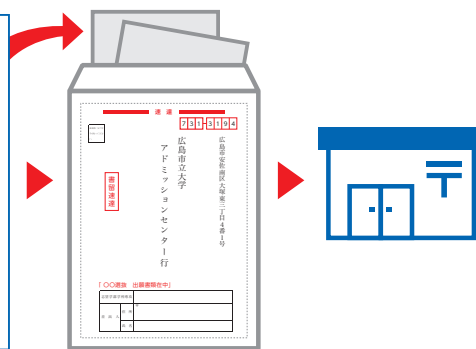
※出願に必要な書類は、この学生募集要項の該当ページを確認してください。

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

送付先

〒731-3194 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目4-1
広島市立大学 アドミッションセンター 行

※出願受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。



出願書類提出用宛名シート

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
封筒に貼り付けて作成

「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「出願書類(PDF)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「出願書類(PDF)」のボタンをクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日午後5時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、出願書類の郵送は出願締切日当日の消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

本学で出願書類を受理した後、受験票のダウンロードが可能になりましたら、メールにて出願時に登録したメールアドレスへ通知します。

Web出願サイトより受験票をダウンロード後、必ず印刷し、試験当日持参してください。受験票は本学から発送しません。



【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙にカラー印刷にしてください。

5 出願書類

出 願 書 類 等		作 成 方 法 等
①	<p>入学志願票 ※Web出願サイトから 入力・印刷してください 【大学入学共通テスト 成績請求票を貼付】</p>	<p>(1) Web出願サイトのマイページに表示された「出願書類(PDF)の表示」から入学志願票の出力ができます。カラー印刷(A4・片面)して、提出してください。Web出願登録・入学検定料決済後に印刷できます。</p> <p>(2) 「令和7共通テスト成績請求票」を所定の欄に貼り付けてください。 前期日程志願者は「前 国公立前期日程用」を使用してください。 後期日程志願者は「後 国公立後期日程用」を使用してください。</p> <p>※ 大学入学共通テスト成績請求票を貼りつけていない場合又は指定のものと異なる成績請求票を貼りつけている場合、出願が無効となります。</p>
②	<p>調査書等 ※前期日程と後期日程 の両方に出願する場合、 それぞれに1通ずつ 必要です。</p>	<p>3ページ「2 出願資格」により、以下のいずれかの書類を提出してください。</p> <p>(1) 文部科学省所定の様式により、出身の高等学校の学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ※ 高等学校等を卒業した者は、卒業後に発行されたものを提出してください。(卒業見込で作成されたものは受理できません。) なお、高等学校を卒業した者で高等学校の指導要録の保存期間の経過及びその他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書に加えて成績証明書又は単位修得証明書を提出してください。なお、卒業証明書又は単位修得証明書が提出できない場合は高等学校が作成した「成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書」を提出してください。</p> <p>(2) 高等専門学校第3学年修了者及び修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者の調査書については、文部科学省所定の調査書に準じて作成したものを提出してください。</p> <p>(3) 高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)については、当該試験の合格成績証明書(合格証明書とは異なります。合格証明書では受理できません。)を提出してください。</p> <p>(4) 本学における個別の入学資格審査により、本学への入学資格を認められた者は、広島市立大学入学資格認定書の写しを提出してください。</p> <p>(5) (1)から(4)以外については出願資格を証明する書類及び成績証明書を提出してください。</p>
③	<p>出 願 用 封 筒</p>	<p>市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を用意してください。Web出願サイトからダウンロードし、カラー印刷した④封筒貼付用宛名シートを貼付し、上記書類①及び②を封入のうえ、書留・速達郵便にて出願先(5ページ「(6)問い合わせ先」の「出願書類提出先」)に郵送で提出してください。</p>
④	<p>封筒貼付用 宛名シート</p>	<p>Web出願サイトからダウンロードし、A4サイズでカラー印刷してください。③の出願用封筒の表面に、はがれないように貼付してください。</p>

【注意事項】

- ア 書類に印字された出願情報を手書きで修正したものを提出することはできません。出願情報に誤りがある場合は、本学アドミッションセンターに連絡してください。
- イ 出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、日本語訳を添付してください。
- ウ 出願書類の作成・提出にあたっては、出願情報をよく確認して提出してください。
- エ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できます。その場合は、改姓(名)の日付と新旧姓(名)を志願者本人が記載した文書(様式は任意)を添付してください。

6 2022年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置

上記の災害で被災した志願者については、出願後の申請により入学検定料を返還します（出願時には入学検定料の支払が必要です）。

申請手続には本学所定の申請書及び事実を証する書類を要します。詳細については、本学アドミッションセンターまでお問い合わせいただくか又は本学ウェブサイトをご覧ください。

なお、合格者の入学料の減免については入学手続書類送付時に特例措置についてのご案内を同封します。

7 受験上及び修学上の配慮を希望する場合

障害のある等の理由で受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、2025年1月7日（火）までに本学アドミッションセンターにお申し出ください。申請書の様式をお送りしますので、2025年1月17日（金）までに申請書等を本学アドミッションセンターに提出してください。

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。特に、点字による受験等の特別な準備を必要とする者については、2024年12月13日（金）までに相談してください。

（申請書の記載内容）

- ① 志願者の氏名、性別、住所、連絡先電話番号
 - ② 選抜区分、志望学部等
 - ③ 障害等の種類・程度（医師の診断書又は障害者手帳（写）を添付してください。大学入学共通テストの受験上の配慮申請をした者は、申請時に添付した診断書の写しでもかまいません。）
 - ④ 受験上の配慮を希望する事項（独立行政法人大学入試センターから「受験上の配慮事項決定通知書」の交付を受けた者は、写しを添付してください。）
 - ⑤ 修学上の配慮を希望する事項
 - ⑥ 出身学校での授業等における配慮事項
 - ⑦ 日常生活の状況
- ※ 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する場合は、速やかに本学アドミッションセンターにお申し出のうえ、申請してください。試験直前の申請で、申請内容への対応ができない場合には、希望する配慮が行えないことがあります。
- ※ 申請書に記載された個人情報、受験上及び修学上の配慮内容を検討するために利用します。なお、合格者決定に利用することはありません。

8 個人情報の取扱い

- (1) 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他）は、入学者選抜、合格通知、入学手続及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行うために利用します。また、入学者についての同情報は、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、授業料免除申請等）業務を行うために利用します。
- (2) 上記業務の一部は、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、外部の業者に委託する場合があります。
- (3) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

9 個別学力検査等の期日・時間割

(1) 国際学部

① 前期日程：2025年2月25日（火）

時間割	9:00	9:30	11:30	
	受験上の 注意事項 の説明	総合問題		

② 後期日程：2025年3月12日（水）

時間割	9:00	9:30	11:00	
	受験上の 注意事項 の説明	小論文		

(2) 情報科学部

① 前期日程：2025年2月25日（火）

時間割	9:00	9:30	11:30	
	受験上の 注意事項 の説明	数学		

② 後期日程：2025年3月12日（水）

時間割	9:00	9:30	11:00	
	受験上の 注意事項 の説明	情報		

(3) 芸術学部

学科・専攻により、日程が異なります。

学科・専攻	日程	試験日	集合時刻	時間割					
				9:30	12:30	13:30	16:30	17:30	
美術学科	前期	日本画専攻	2月25日(火)	8:30	鉛筆素描		鉛筆素描		
			2月26日(水)	8:30	着彩写生		着彩写生		
			2月27日(木)	9:00	着彩写生		着彩写生		
	油絵専攻	2月25日(火)	8:30	素描(木炭又は木炭・鉛筆併用)		素描(木炭又は木炭・鉛筆併用)			
		2月26日(水)	8:30	油彩		油彩			
		2月27日(木)	9:00	油彩		油彩			
彫刻専攻	後期	3月14日(金)	8:30	素描(木炭又は鉛筆)		素描(木炭又は鉛筆)			
		3月15日(土)	8:30	塑造		塑造			
デザイン工芸学科 (注)	前期	2月25日(火)	8:30	感覚考査(描出)					
	後期	3月14日(金)	8:30	感覚考査(色彩)又は感覚考査(形体)					

(注) デザイン工芸学科については、試験時間内に昼食をとることができる時間(12:30~13:30)を設定しますが、その間も制作が可能です。

10 試験会場

広島市立大学 ※案内図等は39ページ

11 入学者選抜の実施教科・科目及び配点並びに受験上の注意事項

(1) 国際学部

① 実施教科・科目，配点

学科	日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名 【旧教育課程履修者等に対する経過 措置については24ページを参照】		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の 区分	国語	地歴 公民	数学	理科	情報	外国語	総合 問題	小論文	合計	配点 合計
国際 学科	前期	国語	『国語』	その他	総合 問題	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	200			600	1000
		地歴 公民	『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『公共，倫理』， 『公共，政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』													
	数学	『数学Ⅰ，数学Ⅱ』，『数学Ⅰ』， 『数学Ⅱ，数学B，数学C』	大学入学 共通テスト		100	*100	*100	*100	*100	200		400				
	理科	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』， 『生物』，『地学』											その他	小論文	個別学力 検査等	
後期	情報	『情報Ⅰ』	外国語	『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』， 『中国語』，『韓国語』から1 〔3教科3科目〕												

(備考)

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

「地理歴史」，「公民」，「数学」，「理科」，「情報」において，2科目以上を受験している場合は，高得点の科目を合否判定に利用します。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄

- ・ 配点に*を付してある教科は，選択教科を表します。
- ・ 大学入学共通テストの得点は，上表に示す配点を満点として換算し，利用します。
- ・ 外国語『英語』の得点は，大学入試センターから提供されるマークシート式の点数（リーディング100点満点，リスニング100点満点）を，リーディングは1.6倍（160点満点），リスニングは0.4倍（40点満点）した合計200点を満点とします。
ただし，リスニングを免除された者については，リーディング（100点満点）を200点満点に換算します。

【大学入学共通テスト過年度成績の利用について】

大学入学共通テストの過年度成績は，入学者選抜に利用しません。

② 個別学力検査等の内容及び採点・評価基準

日程	科目名等	内 容 等	試験時間
前期 日程	総合問題	高等学校での学習を前提にして，国際学部で学ぶうえで必要な日本語と英語の読解力，論理的思考力，文章表現力，そして世界及び日本の諸問題についての理解力をみるために，日本語及び英語で各々出題し，日本語と英語による解答を総合的に評価します。	120分
後期 日程	小論文	高等学校での学習を前提にして，国際学部で学んでゆくために必要な読解力と論理的思考力，そして現代社会が抱える諸課題への関心と課題解決力をみるために，日本語による長文課題文に関する小論文を作成する力を評価します。	90分

③ 合否判定基準

大学入学共通テストの成績と本学が行う個別学力検査等の成績を総合して合否判定を行います。

④ 受験上の注意事項

- ア 本学の受験票、大学入学共通テストの受験票、黒の鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。シャープペンシル可。）及びプラスチック製消しゴムを必ず持参してください。
- イ 英文字や地図等がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- ウ 受験者は、試験開始時刻 30 分前までに指定された試験室に入室し、着席してください。
- エ 受験票は、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- オ 本学の受験票又は大学入学共通テストの受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。**なお、本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。**
- カ 試験開始時刻後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。
- キ 試験時間中に机の上に置けるものは、本学の受験票、大学入学共通テストの受験票、黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。また、試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ク 試験会場では、昼食の販売は行いません。
- ケ 試験会場に駐車場はありますが、スペースに限りがあるため、公共交通機関を利用してください。
- コ 試験前日の午後に限り試験会場の下見はできますが、建物内への立ち入りはできません。
- サ その他、受験者への連絡等が必要になった場合及び緊急で受験者に連絡する事項がある場合は、本学ウェブサイトに掲載します。

(2) 情報科学部

① 実施教科・科目、配点

学科	日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点							
		【旧教育課程履修者等に対する経過措置については24ページを参照】						試験の区分	数学	理科	情報	外国語	配点合計
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	数学						
情報工学科・ 智能工学科・ システム工学科・ 医用情報科学科	前期	数学	『数学Ⅰ, 数学A』と 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	数学	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C	大学入学 共通テスト	200	200	200	200	800		
		理科	『物理』, 『化学』, 『生物』から1			個別学力検査等	400				400		
		情報	『情報Ⅰ』										
		外国語	『英語』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1 〔4教科5科目〕										
	後期	数学	『数学Ⅰ, 数学A』と 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	情報	情報Ⅰ	大学入学 共通テスト	200		200	200	600		
		情報	『情報Ⅰ』			個別学力検査等			300		300		
		外国語	『英語』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1 〔3教科4科目〕										
		計				200		500	200	900			

(備考)

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

「理科」において、2科目を受験しているときは、高得点の科目を可否判定に利用します。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄

- ・ 大学入学共通テストの得点は、上表に示す配点を満点として換算し、利用します。
- ・ 外国語『英語』の得点は、大学入試センターから提供されるマークシート式の点数（リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点）を、リーディングは 1.6 倍（160 点満点）、リスニングは 0.4 倍（40 点満点）した合計 200 点を満点とします。
ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100 点満点）を 200 点満点に換算します。

【大学入学共通テスト過年度成績の利用について】

大学入学共通テストの過年度成績は、入学者選抜に利用しません。

② 個別学力検査等の内容及び採点・評価基準

日程	教科等	内 容 等	試験時間
前期 日程	数 学	<p>数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲは全範囲から出題します。</p> <p>数学Aは「図形の性質」, 「場合の数と確率」, 数学Bは「数列」, 数学Cは「ベクトル」, 「平面上の曲線と複素数平面」の範囲から出題します。</p> <p>高校で学ぶ数学に関する基礎的な知識や手法を正しく理解したうえで、それを情報科学や自然科学にも応用できる能力, また論理的に考察し解答に至る道筋を数学的に正しく表現できる能力を, 記述式の問題で確認します。採点にあたっては, 論理的な手順を踏んでいるか, またそのために必要な説明が簡潔で分かりやすく書かれているかどうか重要なポイントになります。</p>	120 分

日程	教科等	内 容 等	試験時間
後期 日程	情 報	<p>情報Ⅰの全範囲(「情報社会の問題解決」,「コミュニケーションと情報デザイン」,「コンピュータとプログラミング」,「情報通信ネットワークとデータの活用」)から出題します。ただし,「コミュニケーションと情報デザイン」については「情報のデジタル化」の範囲から出題します。</p> <p>高校で学ぶ情報工学・情報科学に関する基礎知識を正しく理解し修得していることや,修得した知識を活用して問題を解く思考力・判断力を点数化して評価します。記述問題の採点では,論理的で筋の通った簡潔な解答であることが重要なポイントになります。</p>	90分

③ 合否判定基準

大学入学共通テストの成績と本学が行う個別学力検査等の成績を総合して合否判定を行います。

④ 受験上の注意事項

- ア **本学の受験票, 大学入学共通テストの受験票, 黒の鉛筆** (和歌・格言等が印刷されているものは不可。シャープペンシル可。) 及びプラスチック製消しゴムを必ず持参してください。
- イ 英文字や地図等がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には, 脱いでもらうことがあります。
- ウ 受験者は, 試験開始時刻 30 分前までに指定された試験室に入室し, 着席してください。
- エ 受験票は, 試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- オ 本学の受験票又は大学入学共通テストの受験票を忘れた者は, 速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。**なお, 本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票は, 入学手続の際に必要となりますので, 試験終了後も大切に保管してください。**
- カ 試験開始時刻後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし, 試験時間の延長は行いません。
- キ 試験時間中に机の上に置けるものは, 本学の受験票, 大学入学共通テストの受験票, 黒鉛筆 (和歌・格言等が印刷されているものは不可), 鉛筆キャップ, シャープペンシル, プラスチック製消しゴム, 鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類は不可), 時計 (辞書, 電卓, 端末等の機能があるものや, それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可), 眼鏡, ハンカチ, ティッシュペーパー (袋又は箱から中身だけ取り出したもの), 目薬です。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には, 解答を一時中断させて, 試験終了まで預かることがあります。また, 試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ク **試験会場では, 昼食の販売は行いません。**
- ケ 試験会場に駐車場はありますが, スペースに限りがあるため, 公共交通機関を利用してください。
- コ 試験前日の午後限り試験会場の下見はできますが, 建物内への立ち入りはできません。
- サ **その他, 受験者への連絡等が必要になった場合及び緊急で受験者に連絡する事項がある場合は, 本学ウェブサイトに掲載します。**

(3) 芸術学部

① 実施教科・科目、配点

学科等	日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名 【旧教育課程履修者等に対する経過措置については24ページを参照】		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	情報	外国語	実技検査		合計	配点 合計		
													①	②				
美術学科	前期	国語	『国語』	から1	実技検査 ①鉛筆素描 ②着彩写生	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	200			600	1800		
		地歴 公民	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』			個別学力検査等							450	750	1200			
		数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ、数学B、数学C』			大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	200			600		600	1200
	後期	理科	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 『物理』、『化学』 『生物』、『地学』		実技検査 ①素描【※2】 ②塑造	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	200			600	600	1200	1800
		情報	『情報Ⅰ』		実技検査 感覚考査 (描出)	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	200			600	600	1200	1800
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』 『中国語』、『韓国語』から1 〔3教科3科目〕		実技検査 感覚考査 (色彩又は 形体)【※3】	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	200			600	600	1200	1800
デザイン 工芸学科	前期	情報	『情報Ⅰ』	実技検査 感覚考査 (描出)	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	200			600	600	1200	1800	
後期	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』 『中国語』、『韓国語』から1 〔3教科3科目〕	実技検査 感覚考査 (色彩又は 形体)【※3】	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	200			600	600	1200	1800		

(備考)

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「情報」において、2科目以上を受験している場合は、高得点の科目を合否判定に利用します。

【個別学力検査等】欄

- ・ 美術学科油絵専攻の素描については、「木炭のみによるデッサン」又は「木炭と鉛筆の併用によるデッサン」とします。出願時に選択する必要はありません。いずれの場合も用紙は木炭紙です。【※1】
- ・ 美術学科彫刻専攻の素描については、「木炭によるデッサン（用紙は木炭紙）」又は「鉛筆によるデッサン（用紙は画用紙）」のいずれかを、志願者が出願時に選択します。出願後の変更はできません。【※2】
- ・ デザイン工芸学科後期日程の感覚考査については、「感覚考査（色彩）」又は「感覚考査（形体）」のいずれかを、志願者が出願時に選択します。出願後の変更はできません。【※3】

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄

- ・ 配点に * を付してある教科は、選択教科を表します。
- ・ 大学入学共通テストの得点は、上表に示す配点を満点として換算し、利用します。
- ・ 「外国語（英語）」の得点は、大学入試センターから提供されるマークシート式の点数（リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点）を、リーディングは1.6倍（160 点満点）、リスニングは0.4倍（40 点満点）した合計200点を満点とします。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100 点満点）を200 点満点に換算します。

【大学入学共通テスト過年度成績の利用について】

大学入学共通テストの過年度成績は、入学者選抜に利用しません。

② 個別学力検査等の内容及び採点・評価基準

学科・専攻	日程	科目名等	内 容 等
美術学科 日本画専攻	前期 日程	実技検査	鉛筆素描により基礎的な観察力、描写力及び表現力等を、着彩写生により基礎的な観察力、描写力、表現力及び色彩感覚等を総合的に評価します。
美術学科 油絵専攻	前期 日程	実技検査	素描（木炭又は木炭・鉛筆併用）により基礎的な観察力、描写力及び表現力を、油彩により基礎的な観察力及び表現力を総合的に評価します。
美術学科 彫刻専攻	後期 日程	実技検査	素描（木炭又は鉛筆）により基礎的な観察力及び表現力を、塑造により彫刻的な造形感覚を総合的に評価します。
デザイン 工芸学科	前期 日程	実技検査	感覚考査（描出）により基礎的な観察力・描写力、及び優れた構成力・発想力・思考力等を総合的に評価します。
	後期 日程		1 感覚考査（色彩）により色彩感覚に優れた発想力、表現力等を総合的に評価します。 2 感覚考査（形体）により形体感覚に優れた発想力、表現力等を総合的に評価します。

③ 合否判定基準

大学入学共通テストの成績と本学が行う個別学力検査等の成績を総合して合否判定を行います。

④ 受験上の注意事項

ア 実技検査は指定された試験実施日のすべての日程を受けなければ、入学者選抜の対象となりません。また、実技検査を受けていない日以降の実技検査は受けることができません。

イ 受験者は、集合時刻（14 ページ参照）までに、試験会場内の指定場所（当日指示）に必ず集合してください。

ウ **本学の受験票、大学入学共通テストの受験票**及び実技検査に必要な用具を必ず持参してください。

エ 実技検査に必要な持参用具等は次表のとおりです。試験会場における受験者間の物品の貸借は一切認めません。

学 科 ・ 専 攻	科 目 名 等	持 参 用 具 等	
美術 学科	日本画専攻	鉛筆素描	鉛筆、鉛筆削り、消し具（消しゴム、練りゴム）、擦筆、布、はかり棒（はかり杵も可）
		着彩写生	鉛筆、鉛筆削り、消し具（消しゴム、練りゴム）水彩絵具又は顔彩絵具、筆、筆洗、筆ふき、パレット又は皿
	油 絵 専 攻	素描	木炭、消し具（パン、消しゴム、練りゴム）、擦筆、布、はかり棒（はかり杵も可）、定着液（鉛筆を併用する場合は鉛筆、鉛筆削り）
		油彩	必要性に応じて、鉛筆、木炭、パステル、定着液等の描画材用具一式、アクリル絵具等の水彩画用具一式、油彩画用具一式
	彫 刻 専 攻	素描	【木炭デッサン】木炭、消し具（パン、練りゴム）、定着液、はかり具は使用可 【鉛筆デッサン】鉛筆、鉛筆削り、消し具（消しゴム、練りゴム）はかり具は使用可
		塑造	塑造に適した服装をして来てください。
デザイン工芸学科	感覚考査（描出）	鉛筆素描用具一式	
	感覚考査（色彩） 又は 感覚考査（形体）	【色彩】水溶性絵具及び水彩用具一式、鉛筆、鉛筆削り、消し具（消しゴム、練りゴム） 【形体】鉛筆、鉛筆削り、消し具（消しゴム、練りゴム）	

（注） 以下に掲げるものについては、本学が準備するものを使用すること。

- 1 用紙、カルトン、イーゼル（美術学科、デザイン工芸学科）
- 2 塑造用具（美術学科彫刻専攻）

- オ 受験票は、試験監督者の指示に従って提示してください。
- カ 本学の受験票又は大学入学共通テストの受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。**なお、本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。**
- キ 実技検査開始時刻後 1 時間以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。実技検査が数日間にわたる場合は全実施日においても同様です。
- ク 休憩時間中は試験会場の外に出ることはできません。試験会場では昼食の販売は行いませんので、昼食は各自で必ず持参してください。
- ケ 実技検査の作品は返還しません。また、交付した用紙等は一切持ち帰ってはけません。
- コ 合格者の実技検査作品の一部は、合格者発表後に本人の同意を得た上で、『入学者選抜参考作品集』や本学ウェブサイトへの掲載、進学相談会等での展示をすることがあります。
- サ 試験会場に駐車場はありますが、スペースに限りがあるため、公共交通機関を利用してください。
- シ 試験前日の午後に限り試験会場の下見はできますが、建物内への立ち入りはできません。
- ス その他、受験者への連絡等が必要になった場合及び緊急で受験者に連絡する事項がある場合は、本学ウェブサイトに掲載します。

12 不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、受験資格を失います。また、不正行為の取扱いについては、大学入学共通テストに準じて行います。なお、不正行為については、状況により警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
- ① 入学志願票、受験票、顔写真を故意に虚偽の登録（本人以外の写真を使用することなど。）をすること及び解答用紙へ故意に虚偽の記入（本人以外の氏名・受験番号を記入することなど。）をすること。
 - ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
 - ⑦ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン（耳に装着していれば使用しているものとします）、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
 - ⑧ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。〔※〕
 - ⑨ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(1)と同様です。
- ① 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。〔※〕
 - ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- 〔※〕芸術学部の実技試験で使用する持参用具については、各学科・専攻で指定しているものは使用可とする。

13 合格者発表

(1) 発表期日

前期日程	2025年3月7日（金）正午
後期日程	2025年3月21日（金）正午

(2) 発表方法

- ① 合格者には合格者発表日に合格通知書と入学手続書類をレターパックプラス（対面での配達）で発送します。本学の掲示板では合格者発表の掲示は行いません。
- ② 本学ウェブサイトでも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。
なお、合格者発表の直後はウェブサイトへのアクセスが集中して、ページが開きにくくなる場合があります。その場合は、時間をおいてご覧ください。
- ③ 電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

14 欠員補充の方法

入学手続完了者が入学定員に満たない場合は、追加合格により欠員補充を行うことがあります。また、必要に応じて欠員補充第2次募集を行うことがあります。

追加合格等の実施状況は本学ウェブサイトに掲載します。

本学ウェブサイト <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

追加合格

事 項	内 容
実施予定学部	入学手続完了者が入学定員に満たない学部・学科・専攻
追加合格対象者	いずれの国公立大学にも入学手続をしていない者
実施予定期間	2025年3月28日（金）から3月31日（月）まで
実施方法	入学志願票に記載の電話番号に連絡し、追加合格候補者に対し本人確認のうえ入学の意思を確認します。 本学からの連絡が確実に取れるようにしておいてください。 ※ 本学から連絡の際、不在等により本人の意思確認ができなかった場合や、速やかに本人が意思表示をされなかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。
入学手続	追加合格通知の際にお知らせします。なお、入学手続時に入学料の納付が必要となります。 ※ 国公立大学に入学手続を完了した者は、これを取り消して本学の追加合格の入学手続を行うことはできません。

15 入試情報サービス

本学ウェブサイトに、出願状況、合格者の受験番号、追加合格実施の有無等について情報を掲載します。

16 個人成績の提供

本学の一般選抜を受験した者を対象に、申請により個人成績を提供します。個人成績は2025年5月初旬から提供する予定です。申請方法等については、本学ウェブサイトに別途公表します。

なお、個人成績の提供には、本学の受験票（原本）が必要です。

17 旧教育課程履修者等に対する経過措置について

2025 年度入学者選抜（一般選抜）において、新教育課程（平成 30 年 3 月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程のことをいう。）を履修していない旧教育課程^(*)履修者等の入学志願者に対して次のとおり経過措置を講じます。旧教育課程履修者等とは、別表 1 に示す者としします。同表に示す新教育課程履修者は、旧教育課程による出題科目を解答することはできません。

* 「旧教育課程」とは、平成 21 年 3 月に告示された高等学校学習指導要領に基づく教育課程をいいます。

【大学入学共通テスト】

旧教育課程履修者等は、旧教育課程による出題科目を選択することができます。

旧教育課程履修者等が受験を要する利用教科・科目数については、別表 2 のとおりです。

【個別学力検査等】

情報科学部後期日程では、教科「情報」について、新教育課程による「情報 I」の他に旧教育課程に対応した科目として「旧情報」を実施し、旧教育課程履修者等はこれらを選択して解答することができます。

個別学力検査等の詳細については、別表 3 のとおりです。

その他の学部及び情報科学部前期日程では、特別な経過措置は講じません。

別表 1

新教育課程履修者、旧教育課程履修者等とは以下のとおりです。

新教育課程履修者	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和 4 年 4 月に入学し、平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和 7 年 3 月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和 4 年 4 月に進級し、平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和 7 年 3 月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 * 高等学校等卒業者，高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者，大学入学資格検定合格者，高等専門学校第 3 学年修了者又は修了見込者，高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者，外国の学校等修了者又は修了見込者，在外教育施設修了者又は修了見込者，及び高等学校等を令和 7 年 3 月卒業見込みであるが入学は令和 4 年 3 月以前の者など上記に該当しない者

別表 2

大学入学共通テスト利用教科・科目

(1) 国際学部

学科	日程	教科	グループ	新教育課程による出題科目	旧教育課程による出題科目	必要科目数
国際学科	前期日程・後期日程	国語		『国語』	なし	1 科目
		地理歴史		『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』	『旧世界史A』 『旧世界史B』 『旧日本史A』 『旧日本史B』 『旧地理A』 『旧地理B』	1 科目
		公民		『公共，政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』	『旧現代社会』 『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理，旧政治・経済』	
		数学	①	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅰ』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』 『旧数学Ⅰ』	
			②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	『旧数学Ⅱ・旧数学B』 『旧数学Ⅱ』 『旧簿記・会計』 『旧情報関係基礎』	
		理科		『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	なし	
		情報		『情報Ⅰ』	『旧情報』	
		外国語		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	なし	1 科目
		利用教科・科目数				

備考

- ・数学②の『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』の科目を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目を履修した者並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者に限ります。
- ・「地理歴史」，「公民」，「数学」，「理科」，「情報」において，2科目以上を受験している場合は，高得点の科目を合否判定に利用します。

(2) 情報科学部

学科	日程	教科	グループ	新教育課程による出題科目	旧教育課程による出題科目	必要科目数	
情報工学科・ 知能工学科・ システム工学科・ 医用情報科学科	前期日程	数学	①	『数学Ⅰ，数学A』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』	1科目	
			②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	『旧数学Ⅱ・旧数学B』 『旧簿記・会計』 『旧情報関係基礎』	1科目	
		理科		『物理』 『化学』 『生物』	なし	1科目	
		情報		『情報Ⅰ』	『旧情報』	1科目	
		外国語		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	なし	1科目	
	利用教科・科目数						4教科5科目
	後期日程	数学	①	『数学Ⅰ，数学A』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』	1科目	
			②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	『旧数学Ⅱ・旧数学B』 『旧簿記・会計』 『旧情報関係基礎』	1科目	
		情報		『情報Ⅰ』	『旧情報』	1科目	
		外国語		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	なし	1科目	
利用教科・科目数						3教科4科目	

備考

- ・数学②の『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』の科目を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目を履修した者並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者に限ります。
- ・「理科」において、2科目を受験している場合は、高得点の科目を合否判定に利用します。

(3) 芸術学部

学科	日程	教科	グループ	新教育課程による出題科目	旧教育課程による出題科目	必要科目数
美術学科 (日本画専攻・油絵専攻・彫刻専攻)・デザイン工芸学科	前期日程・後期日程	国語		『国語』	なし	1科目
		地理歴史		『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』	『旧世界史A』 『旧世界史B』 『旧日本史A』 『旧日本史B』 『旧地理A』 『旧地理B』	1科目
		公民		『旧現代社会』 『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理，旧政治・経済』		
		数学	①	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅰ』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』 『旧数学Ⅰ』	
			②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	『旧数学Ⅱ・旧数学B』 『旧数学Ⅱ』 『旧簿記・会計』 『旧情報関係基礎』	
		理科		『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	なし	
		情報		『情報Ⅰ』	『旧情報』	
		外国語		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	なし	1科目
利用教科・科目数						3教科3科目

備考

- ・数学②の『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』の科目を選択解答できる者は，高等学校又は中等教育学校で当該科目を履修した者並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者に限ります。
- ・「地理歴史」，「公民」，「数学」，「理科」，「情報」において，2科目以上を受験している場合は，高得点の科目を合否判定に利用します。

別表 3

個別学力検査等の出題方法等

情報科学部後期日程

教科	経過措置の内容	試験時間 (配点)
	出題方法等 (出題範囲, 教科「科目」, 選択等)	
情報	<p>新教育課程による「情報Ⅰ」または旧教育課程に対応した「旧情報」のいずれかを選択して解答することができます。出願時に選択してください。出願後の変更はできません。</p>	90分 (300点)
	<p>「情報Ⅰ」の出題範囲は、全範囲(「情報社会の問題解決」, 「コミュニケーションと情報デザイン」, 「コンピュータとプログラミング」, 「情報通信ネットワークとデータの活用」)から出題します。ただし、「コミュニケーションと情報デザイン」については「情報のデジタル化」の範囲から出題します。</p> <p>「旧情報」の出題範囲は、旧教育課程の「社会と情報」及び「情報の科学」の内容とします。「社会と情報」と「情報の科学」の共通部分に対応した必答問題、及び「社会と情報」と「情報の科学」のそれぞれに対応した選択問題を出題します。</p>	

Ⅲ 入学手続, 納付金等

1 入学手続

(1) 入学手続期間

- ① 前期日程（国際学部, 情報科学部, 芸術学部美術学科日本画専攻, 油絵専攻及びデザイン工芸学科）
2025年3月8日（土）から3月15日（土）午後5時まで（必着）
- ② 後期日程（国際学部, 情報科学部, 芸術学部美術学科彫刻専攻及びデザイン工芸学科）
2025年3月22日（土）から3月27日（木）午後5時まで（必着）

(2) 入学手続方法

- ① 合格者には, 合格者発表日に合格通知書及び入学手続に必要な書類を Web 出願登録時の住所に発送します。Web 出願登録時の住所と送付先の住所が引越し等の理由により異なる場合は, 本学アドミッションセンターに合格者発表日前日までに必ず連絡をしてください。
入学手続は, 書留速達郵便により, 入学手続期間内必着で行ってください。前期日程については 2025年3月15日（土）午後5時, 後期日程については3月27日（木）午後5時を過ぎて到着した場合は受付できませんので, 郵送期間を十分考慮のうえ発送してください。
ただし, 各日程の入学手続期間最終日の 2025年3月15日（土）と3月27日（木）に限り, 本学本部棟受付会場で午前9時から午後5時まで直接持参を受け付けます。
- ② 入学料は, 所定の額を金融機関の窓口で振り込んでください（入学手続書類を持参の場合も, 金融機関の窓口で振り込んだうえで来学してください。）。
- ③ 入学手続を完了した者には, 入学手続期間終了後に, 入学許可書を送付します。

(3) 提出書類

- ① 本学の受験票
- ② 大学入学共通テストの受験票（再発行を受けた場合には, 再発行された受験票）
- ③ 誓約書(本学所定の様式)
- ④ 入学料振込証明書
- ⑤ 卒業証明書又は修了証明書（卒業見込み又は修了見込みで出願した者）
- ⑥ 住民票の写し（30 ページ「2 納付金等」の入学料が「広島市内の者」に該当する者のみ, その証明として必要になります。合格者本人が広島市内の者である場合は, 本人分のみの住民票の写しを用意してください。その他の場合については, 合格通知書に同封して郵送する, 提出書類に関する通知をお読みください。）

(4) 入学手続先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
広島市立大学アドミッションセンター

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 期間内に手続を行わなかった者については, 入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類がすべて揃っていない場合には受理できませんので, 書類の提出の際には十分確認してください。また, 入学手続期間を過ぎて到着したものは受付できませんので, 郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ③ **一度受理をした入学手続書類及び納付された入学料は, 返還しません。**
- ④ 一つの国公立大学・学部（ただし, 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く）に入学手続を行った者は, それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入的手続をすることはできません。このことは, 追加合格者についても同様です。
- ⑤ 改姓（名）等により現在の氏名と異なる氏名で出願した又は入学手続をする場合は, 戸籍抄本等の公的機関が発行した書類の写しを提出する必要があります。

- ⑥ 入学手続完了後、高等学校等の課程を卒業（修了）しないなどの事由が生じた場合は、入学許可を取り消します。

2 納付金等

(1) 入学手続までに納付するもの

納付金		学 部		
		国際学部	情報科学部	芸術学部
入 学 料	広島市内の者(注)	282,000 円		
	上記以外の者	423,000 円		

(注) 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- ① 2025年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- ② 配偶者又は1親等の親族が2025年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

(2) 3月末までに納付するもの

納付金		学 部		
		国際学部	情報科学部	芸術学部
TOEIC [®] 受験料 [1年次分(3回分)] (注1)		8,350 円		
後援会費(注2)		50,000 円		
同窓会費(注3)		10,000 円		

(注1) 英語科目のクラス分けのために行う TOEIC[®]Listening & Reading IP テスト*の受験料です。

* TOEIC[®]テストは、英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストで、多数の企業で、自己啓発や英語研修の効果測定、新入社員の英語能力測定などといった目的の他、海外出張や駐在の基準、昇進・昇格の要件としても利用されています。

本学では、賛助会員として団体特別受験制度を利用することで、受験料の軽減を図っています。

(注2) 後援会は、会員学生全員の学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険への加入、就職支援セミナーの実施の補助や就職に関係する活動に伴う旅行経費の補助、クラブ活動への助成、スポーツ用品等の貸出、卒業アルバム（非売品）及び記念品の制作・贈呈など学生の福利厚生を支援しています。詳細は、入学手続き時に案内します。

(注3) 同窓会は、同窓会ホームページの運営、会報の発行による情報提供、総会・懇親会の開催など会員相互の連携や情報交換を実施しています。会費は終身会費です。

(3) 入学後に納付するもの

納付金		学 部			納付時期
		国際学部	情報科学部	芸術学部	
授業料（年額 535,800 円）(注)		267,900 円			4 月末まで
		267,900 円			10 月末まで

(注) 金額は、2024年4月現在の金額です。改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

(4) 全学部で入学後に必要となる費用

本学では入学後に授業で使用するノートパソコンを各自で準備していただくこととしています。授業で配付する資料やお知らせをペーパーレス化するなど教育のデジタル化を順次進めています。

ノートパソコンの仕様（スペック）等の詳細につきましては、2025年1月中旬頃に本学ウェブサイトへ掲載します。

(5) 芸術学部で入学後に必要となる費用

芸術学部では、学科・専攻によって、用具・教材費、研究旅行費等の必要な費用が異なります。主な費用は次のとおりですが、詳細は入学後のガイダンス等で説明します。

① 美術学科日本画専攻

- ア 教材費…1年次4月初旬に約9万円（2年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）
- イ 写生旅行費…2年次5月頃に約10万円
- ウ 古美術研究旅行費…3年次11月頃に約18万円（京都・奈良方面10日間の研究旅行費です。）

② 美術学科油絵専攻

- ア 教材費…1年次に約10万円（2年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）
- イ 学外演習費…2年次に約2万円
- ウ 古美術研究旅行費…3年次10月頃に約40万円（ヨーロッパ2週間の研究旅行費です。）

③ 美術学科彫刻専攻

- ア 教材費…1年次5月末までに約25万円（用具一式と2年次までの基礎実習材料費です。3年次以降の材料費等は別途必要となります。）
- イ 古美術研究旅行費…3年次12月頃に約15万円（京都・奈良方面10日間の研究旅行費です。）

④ デザイン工芸学科

- ア 教材費・取材旅行費…1年次に約20万円（2年次以降は分野によって異なります。）
- イ 古美術研究旅行費…3年次7月頃に約8万円（京都・奈良方面1週間の研究旅行費です。）

3 その他

(1) 奨学金

経済的理由により修学に困難があると認められる者は、日本学生支援機構奨学金の申請ができます。日本学生支援機構の奨学金は給付型奨学金と貸与型奨学金があります。

給付型奨学金は「高等教育の修学支援新制度」（下記③入学料・授業料の減免等①高等教育の修学支援新制度参照）の一つで、原則として返還義務のない奨学金を支給するものです。

貸与型奨学金の種別には、第一種奨学金（無利息）と第二種奨学金（年利3%を上限とする有利息（奨学金貸与中及び在学猶予・返還期限猶予中は無利息））があります（詳しくは日本学生支援機構のウェブサイトなどでご確認ください。）。

この他にも、各種育英団体等の奨学制度について、本学ウェブサイトで案内しています。

(2) 特待生制度

学力及び人物が優秀で、かつ、他の学生の模範となる学生に対して奨学金を給付する制度があります。

① 対象及び選考

2年生以上の学部学生を対象として、選考する学年時の前年度の成績に基づき、特待生を選考します。

② 奨学金

特待生として選考された者には、1人当たり年額200,000円の奨学金を給付します。

(3) 入学料・授業料の減免等

① 高等教育の修学支援新制度

本学は「大学等における修学の支援に関する法律」に基づいて施行された「高等教育の修学支援新制度」により、入学料・授業料の減免を行います。2025年度から、多子世帯の学生等については、入学料・授業料の無償化が行われ、本制度における支援が拡充されます。「高等教育の修学支援新制度」についての詳細は、文部科学省ウェブサイトなどをご確認ください。本学における手続方法などは、合格者へ通知します。

なお、この制度の適用を受ける場合は、上記(1)奨学金の「第一種奨学金（無利息）」の貸与額が制限される場合があります。

② 入学料の減免

次のいずれかに該当し、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア 入学前1年以内に、学資を主として負担している者が死亡した場合

イ 入学前1年以内に、入学する者又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ 入学する者が広島市内の者であり、生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

※ 2022年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置については、13ページを参照してください。

③ 授業料の減免又は徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀であると認められる場合には、授業料の減免又は徴収猶予を受けることができます。本学ウェブサイトでご確認ください。

(4) 学生寮

広島市立大学には、学生寮「もみじ」と国際学生寮「さくら」という2つの寮があります。

いずれも大学敷地内にあり、隣り合っていますが、設置目的や入寮条件、居室や使用料が異なります。概要は下表のとおりです。詳細は、本学ウェブサイトをご覧ください。

項目	学生寮「もみじ」	国際学生寮「さくら」
設置目的・入寮条件等	○自宅通学が困難な学生のための寮（近隣区域に自宅がある学生は不可） ○民間アパート等への入居が経済的に困難な学生を優先して入寮許可 ○障害があるなど特別の事情がある学生については、自宅の所在地や経済状況にかかわらず入寮許可	○日本人学生と外国人留学生とが共同生活を行うことで、対人関係の構築や多様性を受け入れ共感する力に優れたタフでグローバルな視野を持つ人材を育成する寮 ○国際交流や留学生との共同生活に対する関心・意欲の高い学生に入寮許可（自宅の所在地や経済状況は問わない）
居室等	○約 11 m ² の個室（ベッド、机・椅子、戸棚） ○風呂、トイレ、洗面所、洗濯室、補食室（簡易調理場）は共同	○6 人定員のユニットで日本人学生と外国人留学生とが共同生活 ○ユニットは約 7.5 m ² の個室（ベッド、机・椅子、戸棚）と約 45 m ² の共用部分（ラウンジ、シャワー、トイレ、洗面所、洗濯機、キッチン）で構成
収容定員	96 人 【内訳】男子 48 人，女子 48 人	96 人 【内訳】 日本人学生 48 人，外国人留学生 48 人 ※人数配分は申込状況により調整
募集人員	男子 20 人程度，女子 20 人程度	日本人学生：男女合わせて 30 人程度 外国人留学生：10 月時点の入寮者状況により翌年 4 月の募集人員を決定
入寮期間	入寮時から原則 2 年間	入寮時から 1 年間 （役職寮生になった場合は 1 年延長あり）
使用料	月額 5,900 円 （光熱水費，清掃料等は別途実費を徴収）	月額 2 万円 （光熱水費，清掃料等は別途実費を徴収）
入寮申請方法・入寮募集期間・選考	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表） 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 （注）入寮申請期限は一般選抜前期日程以前です。 選考：申込書類により入寮者を選考	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表） 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 （注）入寮申請期限は一般選抜前期日程以前です。 選考：申込書類により入寮者を選考
入寮許可	一般選抜前期日程及び後期日程の合格者発表表と同日に特別選抜も含め，入寮許可者を発表	一般選抜前期日程及び後期日程の合格発表表と同日に特別選抜も含め，入寮許可者を発表

【広島市立大学ウェブサイトの学生寮情報】

広島市立大学ウェブサイト (<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>)
 トップページ>MENU>教育・学生生活>生活支援>学生寮・アパート情報
 ※直接リンク URL (右の QR コードを読み取ってアクセスできます)
<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/campuslife/category0005/content0007/>



IV アドミッション・ポリシー及びアドミッション・ポリシーに基づく各選抜区分別の評価項目等

1 国際学部

国際学部アドミッション・ポリシー

複雑化する国際社会及び地域社会においては、単一の学問分野のみならず、領域を超えた幅広いアプローチから課題の解決に取り組むことが必要です。

国際学部では、豊かな学識と幅広い視野に基づいて、平和で持続可能な国際社会や地域社会の実現に貢献できる人材の育成を教育理念としています。そのため、国際学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

(関心・意欲)

国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人

(知識・技能)

国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人。また、外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身に付けている人

(思考力・判断力・表現力)

- ・社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人
- ・日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人

(主体性・協働性)

- ・何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人
- ・国際社会や地域社会における人間の営みに関する諸課題の解決に向けて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働する姿勢を持つ人

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各選抜区分において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	選抜区分	一般選抜(75名)				総合型選抜 【10月】 (5名)				学校推薦型選抜 【11月】 (市内10名, 全国10名)	外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)												
		前期 【2月】 (60名)		後期 【3月】 (15名)																			
		現代社会とその課題について基本的な知識と高い関心を持ち、社会の課題に対する考えを論理的に表現できる人		現代社会の課題に深い関心を持ち、その解決へ向けた考えを論理的に表現できる人		国際学部の専門分野を学ぶ意欲を持ち、現代社会の課題に対する問題意識を自分の言葉で説得的に表現できる人				高等学校段階において優れた能力を示し、豊かな経験を有するとともに、これらを国際学部で学ぶのに活かす意欲を明確に表現できる人		本学で学ぶのに必要な日本語能力があり、国際学部の専門分野に積極的に取り組む意欲のある外国人留学生											
		全体 1000		全体 600		1次選考では活動報告書及び学修計画書の内容を審査し、募集人員の2倍程度を目安に2次選考対象者を決定する。				全体 200		全体 200											
						100		200															
						1次選考		2次選考															
		大学入学 共通テスト		大学入学 共通テスト		活動 報告書		学修 計画書		小論文		面接 (プレゼン テーションを 含む)		小論文		面接		日本留学 試験		小論文		面接	
		600		400		400		200		100		100		100		100							
関心 意欲	国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人	○		○	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
知識 技能	国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人	○	○	○	○									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身に付けている人	◎	◎	◎	◎	◎	◎							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
思考力 判断力 表現力	社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人	◎		◎	◎			◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人	◎	○	◎	○	○	○																
主体性 協働性	何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人							◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	国際社会や地域社会における人間の営みに関する諸課題の解決に向けて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働する姿勢を持つ人							◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

2 情報科学部

情報科学部アドミッション・ポリシー

科学技術の発展による高度情報化社会の到来に伴い、我が国を取り巻く産業・社会構造は年々複雑化し続けています。情報科学部では、このような複雑化する社会に対応するため、情報工学・情報科学分野の基礎知識・能力及び専門学識・技術を身に付け、高度情報化社会を支える人材の育成を教育理念としています。そのため、情報科学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

(関心・意欲)

情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つとともに、学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人

(知識・技能)

情報工学・情報科学を学ぶうえで土台となる高等学校等で修得すべき情報、数学、理科及び語学の知識・技能を有している人

(思考力・判断力・表現力)

- ・物事を多面的にとらえ、論理的・合理的に思考して判断することができる人
- ・自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人

(主体性・協働性)

- ・情報科学の切り口から真理の探究または社会的課題の解決に向けて主体的に取り組む熱意を持っている人
- ・多様な価値観や新たな技術・知見を受け入れ、課題の解決に向けて協働して取り組む熱意を持っている人

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各選抜区分において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	細目	選抜 区分	一般選抜(155名)				総合型選抜 【10月】 (5名)				学校推薦型選抜 【11月】 (市内25名, 全国25名)		外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)		
			前期 【2月】 (120名)		後期 【3月】 (35名)		情報科学に深い関心があり、積極的に 学ぶ意欲を持ち、新しい情報科学 技術を創造したい人。数学またはブ ログラミングの知識・技能に自信の ある人				情報科学に関心・学修 する意欲を持ち、学ん だことを活用して社会 の課題解決に貢献す る熱意がある人。その ために、他人と協調し て主体的に活動できる 人		情報科学を学ぶのに必要な 日本語能力と数学・理科・語 学の基礎的な知識・技能を 持つ人。情報科学を学修す る意欲のある外国人留学生		
			特に 求める 人物像		幅広い分野の基礎 知識を備え、数学の 総合的な知識・技能 を持つ人。論理的に 思考し、説明できる 人										
			全体 1200		全体 900		1次選考では活動報告書及び志願 理由書の内容を審査し、募集人員 の2倍程度の範囲内で2次選考対 象者を決定する。				全体 400		全体 1100		
							100		200						
							1次選考		2次選考						
			大学入学 共通テスト		大学入学 共通テスト		活動 報告書		面接 (プレゼ ンテー ション を含む)		総合 問題		日本 留学 試験		
			数学		情報		志願 理由書		口頭 試問		面接・ 出願書類 (志願理由 書、活動 報告書)		数学		
			800	400	600	300	50	50	100	100	200	200	400	400	300
関心 意欲	情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つ人						◎	○	◎		◎	◎	◎		◎
	学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人										◎	◎			
知識 技能	情報工学・情報科学を学ぶうえで土台となる高等学校等で修得すべき情報、数学、理科及び語学の知識・技能を有している人	幅広い基礎知識を有している人	◎	◎	◎	○	◎	○	◎		◎	◎	◎	○	◎
	有している知識・技能の応用・発展ができる人		○	○	◎	◎			○	◎					
思考力 判断力 表現力	物事を多面的にとらえ、論理的・合理的に思考して判断することができる人		◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	○	○	◎	○	◎
	自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人		○		○	○			◎	○	◎	○	◎	○	◎
主体性 協働性	情報科学の切り口から真理の探究または社会的課題の解決に向けて主体的に取り組む熱意を持っている人						○	○	○		◎	◎	○		○
	多様な価値観や新たな技術・知見を受け入れ、課題の解決に向けて協働して取り組む熱意を持っている人						○	○	○		◎	◎	◎		◎

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

3 芸術学部

芸術学部アドミッション・ポリシー

国際化や情報化の急激な進展などにより社会の急速な変化や価値観の多様化が進む中、社会に豊かさをもたらす芸術の社会的役割はますますその重要性を高めています。

芸術学部では、創造性に富んだ創作を行うための専門的な知識と確かな技術を備え、文化芸術の創造及び発展に貢献できる先見性、創造性及び独創性に富んだ人材の育成を教育理念としています。

そのため、芸術学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

（関心・意欲）

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人

（知識・技能）

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人

（思考力・判断力・表現力）

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人

（主体性・協働性）

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各選抜区分において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

【美術学科日本画専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	細目	選抜 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (8名) 試験日程:3日(19時間)			総合型選抜 【11月】 (2名) 試験日程:2日					外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)			
		特に 求める 人物 像	絵画創作において基礎となる描写力・思考力・構成力と色彩感覚をバランスよく備え、客観的な観察力よって的確な表現のできる人			絵画表現における基礎的描写力と豊かな感性を有し、作品制作に強い意志と積極性を持って臨むことのできる人					日本画分野で学ぶために必要な日本語能力があり、絵画表現の基礎力を備えた創作意欲のある外国人留学生			
		全体 1800			全体 1000					全体 1800				
			大学 入学 共通 テスト	鉛筆 素描 (7h)	着彩 写生 (12h)	募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す。					日本 留学 試験	実技 検査	面接	
						提出書類	本選考							
						自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	小論文	着彩 写生 (8h)	面接 (プレゼンテーションを含む、平面作品3点(持参))			
			600	450	750	100	150	100	500	150	400	1200	200	
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人					◎	○			◎	○		○	
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	○	○			○		○			○	○		
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎		
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人	◎	○	◎	◎	○	○		○	○	◎		◎	
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○			○	○	○	

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【美術学科油絵専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目	選抜 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (15名) 試験日程:3日(19時間)			総合型選抜 【11月】 (5名) 試験日程:2日						外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)		
			特に 求める人 物像	油絵分野における基本的な観察力・描写力・構成力・発想力・思考力とともに、創造力を備えた人			油絵分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備え普段から創作に関わる人						油絵分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、絵画表現の基礎力を備えた創作意欲のある外国人留学生		
			全体 1800	全体 1000			全体 1800								
			大学 入学 共通 テスト	素描 (7h)	油彩 (12h)	募集人員の3倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す									
						提出書類			本選考						
						自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	鉛筆 デッサン (6h)	面接 (プレゼン テーションを 含む、課題 作品 (持参))	日本 留学 試験	実技 検査	面接
			600	600	600	100	150	150	100	300	200	400	1200	200	
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人					◎	○	◎	○		◎	○		○	
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○		○	○				○	○			
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人		◎	◎	◎	○	○			◎	◎	◎	◎		
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	◎	○	
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○			○	○		○	

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【美術学科彫刻専攻】

アドミッションポリシー内 【求める人物像】		細目	選抜区分	一般選抜(後期) 【3月】 (7名) 試験日程:2日(14時間)			総合型選抜 【11月】 (3名) 試験日程:1日						外国人留学生選抜 【3月】 (若干名)		
			特に求める人物像	彫刻分野に対する高い関心と意欲の現れとして、基礎的な素描力(見る力・描く力)と造形力を身につけている人			彫刻に関心があり、普段から創作に関わる人 さらに自らの思考や意思を作品や言葉によって積極的に伝えようとする人 素描力(見る力・描く力)と造形的な感性を備えている人						彫刻分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、基礎的な造形力を備えた創作意欲のある外国人留学生		
			全体	1800			1000						1800		
			大学入学共通テスト	素描(7h)	塑造(7h)	募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す						日本留学試験	実技検査	面接	
						提出書類		本選考							
						自己推薦書	調査書	作品ファイル	課題作品(写真)	小論文	鉛筆デッサン(2h)	面接(プレゼンテーションを含む)			
			600	600	600	100	200	200	200	100	150	250	400	1200	200
関心意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人					◎	○		◎	○		◎	○		○
知識技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○		○			○			○	○		
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人		◎		◎	◎	○		○		○	◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		○	○	○	◎	○		○	◎		◎	○		○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○				○	○		○

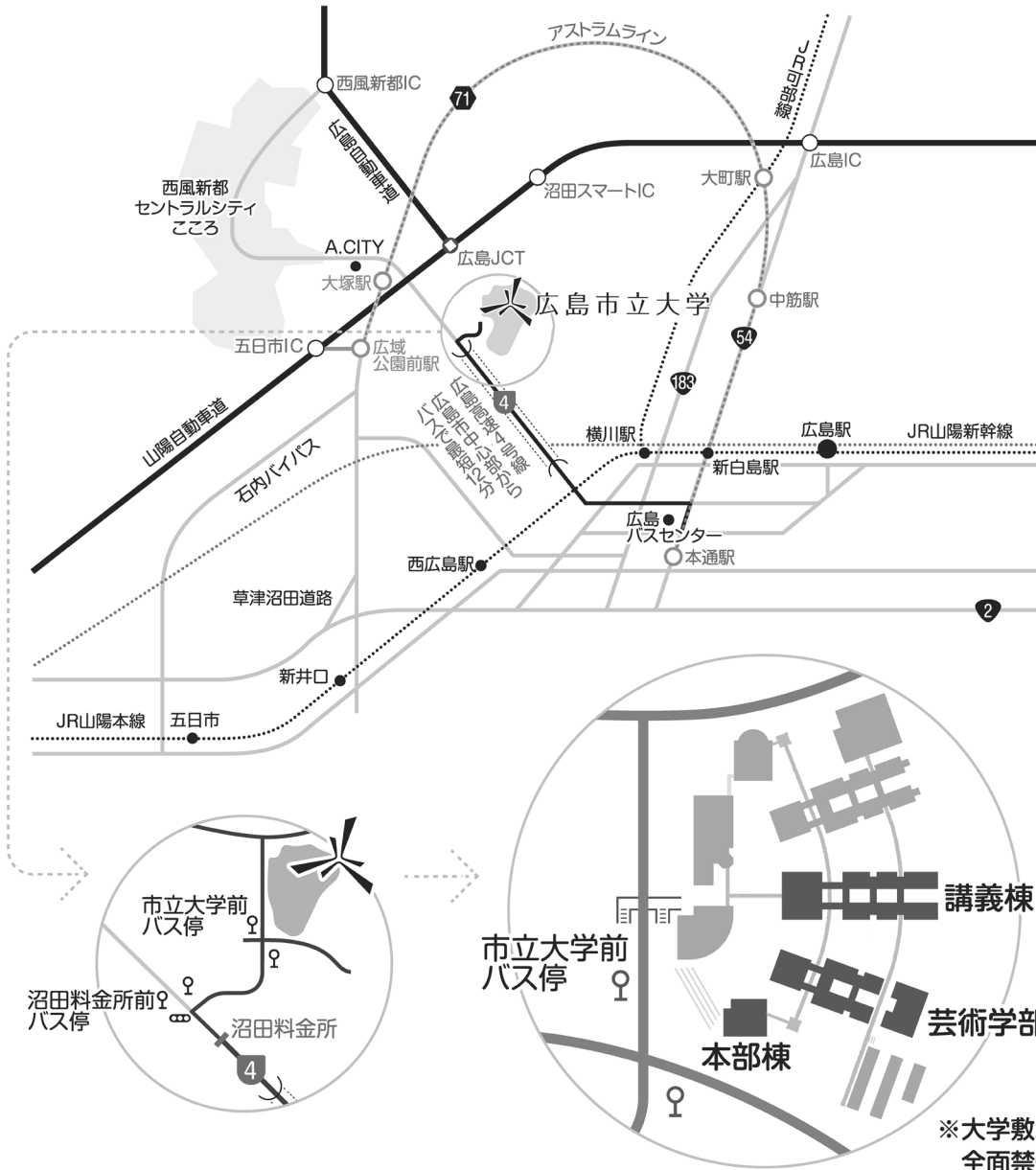
※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【デザイン工芸学科】

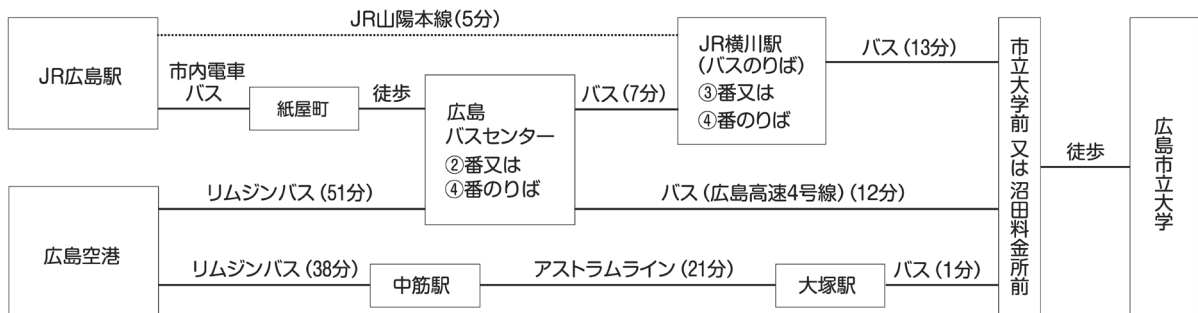
アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	細目	選抜区分	一般選抜（前期） 【2月】 (22名) 試験日程:1日 (7時間)	一般選抜（後期） 【3月】 (10名) 試験日程:1日 (7時間)	総合型選抜 【11月】 (8名) 試験日程:1日	外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)							
		特に求める人物像	デザイン工芸分野で学ぶ上で必要となる基礎的な観察力・描写力、及び優れた構成力・発想力・思考力を有する人	デザイン工芸分野で学ぶ上で必要となる色彩感覚、もしくは形体感覚のいずれかに特化した発想力・表現力を有する人	デザイン工芸分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備えた人	デザイン工芸分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、基礎的な造形力を備えた創作意欲のある外国人留学生							
		全体	1800	1800	1000	1800							
		試験科目	大学入学共通テスト 感覚 検査 (描出)	大学入学共通テスト 感覚 検査 (色彩 または 形体)	提出書類 本選考	日本 留学 試験	実技 検査	面接					
	600	1200	600	1200	100	200	200	300	200	400	1200	200	
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人				◎	○		○		◎	○		○
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	○	○	○	○		○		○	○			
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎		◎		○		○		◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人	◎	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○		○	○		○

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

V 試験会場案内



※大学敷地内は全面禁煙です。



※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

- 所要時間は目安です。
- 広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。
広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。

広島市立大学への問い合わせ先等

○本学ウェブサイト

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

○本学「Web 出願サイト」

<https://e-apply.jp/ds/hiroshima-cu/>

○アドミッションセンター

TEL : 082-830-1503

E-mail: nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

電話による問い合わせには、平日 9:00~17:00

(ただし、土・日・祝日・大学休業日・年末年始(12月29日~1月3日)を除く)

(日本語のみ)

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

Web 出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社キャリアタス「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL : 0120-202-079

(平日 10:00~17:00 / 土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は 24 時間対応)

(日本語のみ)

E-mail : cvs-web@career-tasu.co.jp

(日本語・英語対応可)

※試験に関する質問についてはお答えできません。



広島市立大学アドミッションセンター

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

Phone 082-830-1503

E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

発行：2024年11月